

1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策

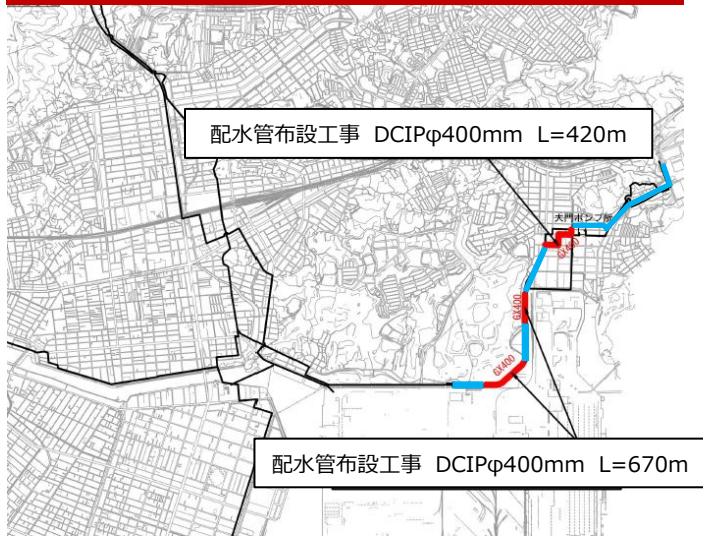
(1) 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策

(2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

工業用水の管路を耐震化し、工業用水の安定供給体制を確保する（広島県福山市）

事業者：福山市上下水道局

令和5年度施工位置図



— : 事業区間（全体延長） L=4,070m
 — : 令和5年度施工区間



対策名：71 工業用水道の施設に関する耐災害性強化対策

主たる施策グループ：4-6) 異常湧水等による用水供給途絶に伴う、生産活動への甚大な影響



事業名：福山市工業用水道強靱化事業

- ポイント**
- 老朽化した工業用水の管路を、大規模地震動に耐えうる管路に更新
 - 災害時においても、工業用水の安定供給体制を確保

地域の概要・課題

福山市工業用水道事業については、南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されていることや、施設の老朽化が進んでいることから、これまで以上に耐震化対策や災害発生時のバックアップ体制の強化を図る必要があります。

福山市の製造品出荷額1.7兆円/年を支える鉄鋼業、機械工業などの主要製品の製造に欠かせない工業用水の安定供給を図るため、R9年度完成へ向けて災害に強い耐震管の布設を順次進めています。

見込まれる効果

既存の管路は耐震性能を有しておらず、大規模地震動に耐えうる管路に更新することで、管路全体の耐震性を強化し、災害時においても福山市全体の工業用水の安定供給体制を確保できます。

事業の概要

安定的な工業用水の供給を継続するため、2018年度（平成30年度）に策定した「福山市工業用水道事業 更新・耐震化計画」に基づいた管路の耐震化対策を実施しています。

また、災害時でも上下水道と合わせて工業用水道機能を維持し、早期復旧を円滑に進めるため、福山市全体の地域防災計画とは別に、個別の「福山市上下水道局業務継続計画」を策定し、危機管理体制の確立に取り組んでいます。

2 への転換に向けた老朽化対策

(1) 国土強靱化に関する施策のデジタル化

(2) 伝達の高情報化の予測、収集・集積